

## 江川ひかり先生自己紹介

専門はトルコ近代史、19世紀オスマン帝国における社会経済史。「近代化」改革を推進するオスマン帝国において、中央の諸政策が地方社会においてどのように適用されたのか、地方社会はどのように変容したのか、あるいは変容しなかったのかに関する研究をしています。具体的には、西北アナトリアで周辺一帯に多くの遊牧民が定住したバルケシル地方と、北部中央ブルガリアのタルノヴォ地方とをとりあげ、これら二つの地方社会に生活する人びとの職業、不動産・家畜の資産状況、収入額、納税額などを明らかにすることによって社会経済活動を考察しています。